

## 逆デイサービス プロジェクト

午頭 潤子・森山 千賀子・西方 規恵・瀧口 優\*・上条 百里奈\*\*

## 活動実績の概要

当初本プロジェクトでは、市内にある特養など施設で暮らす要介護者等の外出の機会となるよう本学を活用し「逆デイサービス」を実施した。

実施にあたり、緊急事態宣言の発令時期は避け、かつ感染症対策に十分留意しながら、施設の介護職員等と連携し実施時期を検討し、コミュニティーサロンを行った。

2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響から計画立案時の予定回数の実施は困難であり、世代間交流演習の授業と共催し実施した。

## 1. 11月17日（水）11:00～12:00

- ・内容、目的:世代間交流演習として、学生が「手形アート」の企画を考えその活動を通して、高齢者同士の交流と高齢者と学生との交流を図る。
- ・参加者数:外部者10名+学生8名+教員3名計21名
- ・告知方法:市内の高齢者クラブの世話役が会員や地域の方に呼びかけ参加を募る。希望参加者を事前に把握。(ボランティア保険加入)

## 2. 12月8日（水）13:15～14:15

- ・内容、目的:世代間交流演習として、学生が「手形アート」「小物づくり」の企画を考え、その活動を通して高齢者同士の交流と高齢者と学生との交流を図る。
- ・参加者数:外部者12名+学生15名+教員3名計30名

※外部者は、市内のデイサービス利用者、小規模多機能型居宅介護利用者並びに職員（ボランティア保険加入）

- ・告知方法:2か所の介護事業所に連絡し、世代間交流コミュニティカフェの参加を募る。参加者への感染予防に関する事前周知をし、密を避けるため1事業所5名まで。

## 3. 両日の開催日の状況

学生が中心となり、迎え入れよりコミュニケーションをとりながら、参加者の希望する作品作りを実施した。途中参加者と学生で写真撮影を行う様子があった。

## 4. 参加者の声（会長及び職員より情報提供）

- ・手形アートへの高齢者の参加者全員から「超、楽しかった」とのコメントが届いた。
- ・参加者のAさん（80代）は一人暮らしで、最近振り込め詐欺の被害に遭い消沈していたそうです。しかし手形アートの写真をお渡したら、その写真を亡き旦那の仏壇に置いて「手形アート本当に楽しかったよ」「白梅学園大学に初めて行くことが出来嬉しかった」と喜び一杯だったとのこと。
- ・認知症の要介護者が「白梅のすぐそこに住んでいたの。でも入ったことがなくては入ってなかったの。嬉しいわ。」と1時間の間で10回くらい繰り返す様子が見られた。学生と一緒に写真を撮るのも喜んでいました。

## 5. 2021年度のまとめ

本プロジェクトの目的となる本学を活用した「逆デイサービス」を実施できた。当初、施設入

\* 白梅学園短期大学名誉教授

\*\* 客員研究員 合同会社 Levande 代表取締役社長 本学非常勤講師

所者を対象としたが、新型コロナウイルス感染症の自粛の影響から地域住民にもサルコベニア・フレイルに生じる高齢者が報告され、当該者も本プロジェクトの対象者とした。しかし、度重なる緊急事態宣言発令により予定回数の実施は困難であった。次年度以降も、状況を把握しながら、地域課題解決へ向けプロジェクトを実施していきたい。

ご協力いただきましたすべての皆様に感謝申し上げます。